



ひよなか

# ふれあい

■シルバーだより■

第22号

1996年1月1日

発行

社団法人  
豊中市シルバー人材センター

豊中市中桜塚3丁目3番1号

TEL 856-1777



頌春

臘梅 (服部緑地の都市緑化植物園にて)



おめでとう — 成人の日

／みんな、おとなになったところを自覚し、自立の精神で頑張りましょう  
 ／豊中市民会館で毎年1月15日にお祝いを実施されています。

1996 ・ 1 目 次 ■シルバーだより■ ふれあいNo.22

新春ご挨拶

表紙 写真 藤田 泰通  
 題字 岩村 隆正  
 理事長 三河 寛治  
 豊中市長 林 實  
 役員一同 4

事務局のめざす  
 シルバーの方向づけ

「白雲」 岡本 茂雄 5  
 内田 義雄

会員のひろば

憧れの海軍航空隊 第13班 原田 天豊  
 禁我新念 第4班 内田 義雄  
 朝はいつも新しい 第4班 徳永 美恵子  
 ワープロで充分 第15班 坂藤 重夫  
 思い出の1コマ 第3班 樋上 倫吉  
 或る犯罪者の更正 第17班 朝倉 俊次  
 老いのドラマ 第10班 岡本 幸子  
 パンと葡萄酒と恋 第13班 岡本 宗五男  
 6~11

バスツアー

(紅葉の風景)

編集委員 野口 高茂 12  
 藤本 哲夫 13

同好会だより

ハイキング同好会 山路 政市 14  
 書道同好会 (作品二点) 同好会 14

想いのたけをふみに托して…

出初式点描

第4班 徳永美恵子 15  
 第6班 泉 満広

健康四方山話

保健センター 岡本 里美 16

# 年頭に当たって



理事長  
三河 寛治

謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。

会員の皆様には、お健やかに新春をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

昨年は、阪神・淡路大震災やオーム事件等のいやな出来事が続きましたが、今年は、皆様にとつてよい年でありますように祈つてお

# 新春を迎えて



豊中市長  
林 實

明けましておめでとうございます。市民の皆様にはつつがなく輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

平素は、豊中市政の推進に格別のご理解とご協力を賜りまして、厚くお礼申し上げます。

当市はこの秋、市制施行六十周年を迎えます。

ります。

また、十月には「シルバー人材センター事業の新機構への制度改正」及び「国庫補助の充実強化」等の署名活動を急にご依頼申し上げたにもかかわらず、会員皆様のご助力により七千六百八十余りの署名を集めることができました。

誌面をお借りしまして、お礼を申し上げます。

私、理事長に就任致しまして、二回目の新春を迎えご挨拶を申し上げるにあたり、改めて理事長の責任の重さを痛感するとともに、事業発展のために誠心誠意努力する覚悟を致しております。

昭和十一年に誕生した人口三万八千人の静かな田園都市も、今日、市民の皆様のご協力のお陰で住宅都市、教育・文化都市として発展してまいりました。

しかしながら昨年一月の阪神・淡路大震災によりまして、市制始まって以来の大きな被害を被り、一年を経た今もまだ多くの被災された市民の方々が仮設住宅などで不便な生活を余儀なくされておられます。

年頭にあたり被災者の皆さんが一日も早く安定した生活を回復されますようお祈りいたしますとともに、これらの解決のため引き続き

日本の景気は、未だに好転はしておらず、センターへの発注依頼はまだまだ厳しい状況でございますが、幸いにも皆様のご協力により、平成七年度の当センターの事業実績は、前年度に比べ五パーセント前後向上するものと予測致しております。

さて、全国シルバー人材センター協会では、事業発展・拡充のため二十一世紀の初頭までに、会員を三倍に増やしたり、またそれに対応する仕事量の増大を図つて行く等の主旨で「会員の増強」「仕事の拡大」「シルバー人材センターの事業運営」「シルバー人材センター

き全力で取り組んでまいる決意であります。

本年も、震災に伴う恒久住宅等の復旧・復興対策をはじめとして、当市のまちづくりの骨格ともいえる四大プロジェクトである庄内再開発事業、連続立体交差事業、空港周辺整備事業、大阪モノレール事業に引き続き積極的に取り組むと共に、シルバー人材センターにつきましてもその機能が十分果たせるよう配慮するなど、高齢者対策をはじめとする福祉のまちづくり・快適なまちづくりのため全力で頑張つてまいります。

今日当市には、景気の低迷によ

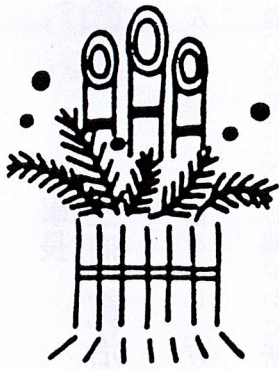
の組織のあり方」の四大タイトルの長期計画を策定致しております。私をはじめ役員一同は、この目標実現に向けて微力ながら一杯努力をして参りたいと存じます。どうか、会員の皆様におかれまして、「自主・自立」「共働・共助」の精神で当シルバー人材センター発展のため、ご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、これからもご健康に留意され、ますますご活躍されますようお祈り申し上げます。まして私の新年のご挨拶といいた

る税収の減少と震災復旧・復興にともなう多額の財政負担に加え、高齢化や少子化、国際化、高度情報化などの急速な進展の中で多くの課題が山積しております。

今後とも震災から得た貴重な教訓を生かしながら、五年後に迎える二十一世紀へ向けて、活力と魅力にあふれた「いきいき豊中」の実現に邁進してまいりたいと思っております。

今年も一層のご支援とご鞭撻をお願い申し上げますと共に、新しい年が皆様方にとりまして素晴らしい年となりますようお祈りいたします。



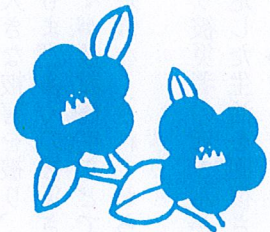
理事	常務理事	顧問	顧問	副理事長	理事長
山路政市	岡本茂雄	片山喜之	酒井千秋	宮崎英三郎	三河寛治

役員

あけまして

おめでとう

ございます



監事	監事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	
藤本哲夫	藤井健二	中原俊彦	福田勝啓	阿南和男	宇都宮義典	吉川武二郎	上田善治	藤田泰通	林泰野	織田照子	小川晋一	黒岩秀一	正源義一

事務局職員一同

第七班		第六班		第五班		第四班		第三班		第二班		第一班																	
※松幸田	林山	紅峰	平田	森田	※川都宮	井上	田中	加藤	※小原	近藤	赤穂	住田	宮木	德里	橋村	内藤	北山	久保田	※浦部	笹川	吉谷	※大森	青木	金川	河嶋	※河西			
登美子	康和	朋治	朝男	茂義	徳雄	つや子	義典	政信	アヤ子	ムツ子	英俊	仲次郎	絢子	昭三	茂子	宗紀	美恵子	忠夫	信一	倫吉	正廣	※常豊	欣也	武二郎	常三郎	一男	富雄	三郎	秀勝

第十八班	第十七班	第十六班		第十五班	第十四班	第十三班		第十二班	第十一班	第十班	第九班	第八班																
※撫養	※金子	※竹中	※織田	※正源	※横田	※前川	※田中	※石橋	※岡本	※山路	※山崎	※藤本	※北沢	※廣条	※瀬岡	※阿南	※古市	※小西	※岡田	※山崎	※甲斐	※岩村	※野口	※山口	※北出	※松垣	伊年	
文蔵	定勝	由造	照学	義子	かよ子	政幸	政男	正博	春雄	幸治	幸春	幸治	幸春	宗五郎	太美夫	政信	正雄	徳紀	与五郎	和男	恒義	章一	正澄	信夫	三雄	ツ隆	高正	一年数

※は地域委員、その他は地域世話人

# 自主・自立 共働・共助



## 事務局のめざす シルバーの方向づけ

事務局長 岡本 茂雄

私が三十七年間の役職生活を経たあと、シルバー人材センターに御世話になって八ヶ月を迎えました。

●センターの目指すところは：  
活力ある地域社会づくりに寄与

シルバーの仕事の内容は勿論のこと、事務局職員の顔も、一人として知らないスタートでしたが、今はその仕事の重要さを身も持って感じております。会員さんが、自己の労働能力を活用し、生きがいを見つけ、ひいては活力ある地域社会づくりに寄与することが、センターの目指すところです。

●センターの願いは：  
一人でも多くの会員さんに喜んでもらうこと

一人でも多くの会員さんに喜んでもらいたいというのが、私共の願いです。そのためにも事務局職員は、センターの運営の中心でさまざまな分野の専門知識を持たなければなりません。受注できる仕事、臨時的・短期的という制約があり、また会員さんとは雇用関係がないというむづかしさがありますが、就業率の向上もまた事務局の目標の一つです。

●センター職員の任務は：  
各分野の専門的知識の勉強と  
会員さんの要望の消化

豊中市では、現在1200人以上の方が会員登録されており、会員さんの要望は多種多様です。今迄の仕事の延長を望まれる方、全く別の仕事につきたいという方、少しでも多くの収入を得たいと云われる方、また会員になれればすぐに仕事につけると思っておられる方等いろいろな方がおられます。今は「事務の効率化」や「不況の影響」で仕事も減少し、平成六年度には、会員さんの半数を少し超える方にしか就業してもらえない状況でした。

●シルバー理念の「自主・自立・共働・共助」で：  
会員さんと事務局の一体化

また、これからは会員主導型のセンターにしていきたいと思っています。センターの設立当初は、事務局主導型にならざるを得ませんでした。したが、会員数の増加、受注量の増加に対処するには会員主導型に移行していかなければなりません。シルバーの理念の「自主・自立・共働・共助」で、仕事の開発、地域社会の理解と協力を得るために、会員さんと事務局が一体となつてすすめて行きたいと思っています。

### 白 雲

病床の窓を開けると  
今朝も「白雲ゆうゆう去り  
また来る」だ 遠い遠い昔小  
学校で習った一節だが  
地獄の戦場で散った親友たち  
壮年で  
急死した父 苦勞続きで亡  
くなった  
母の顔々が  
あの白雲の隙間からのぞいて  
いる

とうとうあそこへ仲間入り  
と覚悟したが、どっこいま  
だに生きている  
恵まれた世に、現代医学のお  
力で  
どうやらあの白雲のかなたに  
いかずにすんだ

すまん すまん 半狂乱の戦  
で、泥んこになって逝った親  
友よ。これも運命とはいいな  
がら申しわけない申し訳ない  
あれから既に五十年 白雲が  
ポツと霞んで消えていった。

第四班 内田 義雄



## 5年の辛酸

憧れの

## 海軍航空隊

第十三班 原田 天豊



少年時代の思いでと言えば学校から帰ると、戦争ゴッコが遊びの主役でした。支那事変・満州事変と戦争が次第に激しく成り、出征兵士が次ぎ次ぎと出て行くのに刺激され子供の遊びも戦争のまねばかり、私は空気銃を持って居たので主役の一人で弾の入って居ない銃を担いで大威張りして居た。6年生の春、母が亡くなり学校へ迎えに来てくれた人は、後で神雷特攻機で戦死。その人は昭和13年少年航空兵に入隊した。休暇で水兵服姿で帰ってくると、飛行機の話しを聞かせてくれた。15年春下士官姿で帰ってきた。

「おい天豊、貴様も体格が良いから兵隊に取られるのは間違い無い、陸軍の歩兵に成って除隊しても何

の役にも立たない。どうせ兵隊に取られるなら海軍航空隊に入れ、俺は偵察に入ったが失敗した。貴様操縦をやれ」とけしかけられた。「試験むづかしんでしよう」貴様なら合格する。航空隊の教育は70パーセントが数学だ」と言う。満期に成ったら民間航空会社でパイロットに成れる。と言う言葉に、その氣に成ってしまった。

それから猛勉強が始まった。16年春、憧れの横須賀海軍航空隊で水兵服を着せられ、死ぬ程きつい教育が始まった。あのような訓練の方法では、最近の若者はついて行けないと思う。航空隊なので飛行機の事みの教育と思つて居たら、大間違いだった。海軍すべての事をたたく込み、すぐ試験、卒業迄続くのだ。飛行機は何故飛ぶかより始まり、陸戦は勿論、大砲・機関銃・魚雷・工作・ランチ・通船・手旗・モールス・軍艦、潜水艦にも乗せられ潜水艦で海底に潜る時は顔の色が変わった。嵐(台風)が来るとランチの陸上げはしんどかった。背が高いものは深みに入つてランチを担ぐ。大浪が来ても逃げられない。水の中でランチを担いで息を止めて居る。浮ぶと部署を離れたと權が飛んで来る。頭が割れ海水でビリビリと痛む。実弾射撃は私の得意とする所、い

つも最高点だった。10センチの高角砲を撃つと、飛んで行く弾が見える事に驚いた。発射管を使わず魚雷を撃つ、これにもびっくり、教育中はおまえ達のかわりは1銭5厘で来る、と言われ人間扱いでは無かった。教班長の私的制裁は猛烈を極め、外泊して彼女に持てなかつたと言つて飯抜き・ビンタが飛ぶ。部隊で最低の班長でした。

100日の教育が終わり、憧れの飛行訓練の為、百里原海軍航空隊に転勤、想像もして居なかつた猛訓練の毎日。飛行訓練前夜、遺書を書く。翌朝飯後食卓に乗せて行く、訓練が無事済むと片付ける。残つた遺書は荷物と共に故郷に送る。赤トンボ(練習機)を壊したと殴られ、操縦下手と殴られ、頭はでこぼこポツカリ口が空いて血が出て居る者も居る。新兵教育時代の人が良かった(3名自殺)一人前に成れるのは30パーセントと聞いて驚いた。操縦辞めて爆撃か偵察か他に変わりたいと言う者が居たが、志望を貫けと殴られ、死ぬのでは無いかと皆で冷したりして寝ずに看病した。今考えて見るとあれほど制裁しなくても良いと思うが教員は俺達もやられた伝統的なものだと言う。こんな制裁は俺達が教員に成つたら辞めようと思つて居た。霞ヶ浦海軍航

空隊で12月8日朝、突然(本日未明、太平洋戦争に入れり)シマツタ除隊：民間航空パイロット：戦死：頭の中に次ぎ次ぎと浮かぶ。生きては帰れない、うまく行けば渡洋爆撃ぐらいで除隊と考えて居たのに予定が外れた。私の兵籍番号は1万人に遙かに届かない。とする空軍の出来るパイロットは何人居る。海軍航空隊全部の飛行機は(練習機含み)4000機と習つて居た。考えると背筋が寒く成つて来た。訓練中より空中で撃たれ飛行不能に成つたら、軍艦又は敵陣に人間爆弾と成つて、一兵でも多く一艦でも多く道連れにして自爆せよと、たたき込まれて居た。敵が居ない時は不時着して次ぎに出撃、捕虜に成る時は自決と、ピストルに1発の弾丸装填を携帯、毎日のように軍艦マーチの後、戦果発表、国中バンザイ、バンザイの喜びの声の裏がわで私が見た物は、航空母艦が撃沈され生還して来た僅かな人員、その乗り組み員は秘密にされ外出も外部の兵隊との面接も出来ず、日成らずして南方へ出撃して行つた。海軍航空隊は兵隊の転勤が頻繁に有り私も突然、追浜海軍航空隊に転勤させられた。小笠原付近の対空・敵潜水艦の哨戒だ。鯨を潜水艦と見まちがえて爆撃する所だったり、

かもめを（敵機発見機銃配置に付）とか、実戦が無かったので楽しい飛行でした。衛兵伍長をした後、次に新兵教育をさせられた。サアきたぞー自分の新兵時代の苦しみを思いだし、制裁は無し、話せば分かる、を實踐した。原田は手ぬるいと他の班長から言われたが、自分の信念を貫いた。私の班の成績が良いので押し通す事が出来た。

追浜航空隊に病室は無く横須賀航空隊のを使用して居た。ある日、うちの新兵が診察に行き横須賀の兵隊の下着を盗んで持帰ろうとして捕まり本部に知らせが有り、私は驚いて駆け付けた。自分の服の下に他人の下着を着て居た。先方は当直士官、前任兵曹その他大勢、こちらは私一人、何としても連れて帰りたい。向こうに拘留されたら追浜の恥と成る。この野郎とピントを10・20・30倒れても引き起こしピント、顔の形が変形して血だらけ幾つ殴ったか分からない。私の手も血だらけ、すると横須賀の当直士官が（オイ止める死んでしまふぞー）他の下士官も（もういい止める）と止めるが、まだ張り倒した。士官が私に（貴様この新兵の何だ）と聞いた（新兵教員です）と言うと（追浜には兵長の教員が居るのか）もう良い連れて

帰れ）連れて帰ります。後で前任兵曹とご挨拶にまいりますと歩けないので担いで連れて帰った。その夜交替で水で冷し大変でした。5年の軍隊生活中制裁したのは2人だけ、もう一人は立哨中銃を放り出して横になつて寝て居た。その新兵、家に残して来た家族の生活が苦しく子供に満足な物を着せて居ない事が分った。さっそく本部の前任兵曹に相談して、古着類を集めて送り届けたら喜びの礼状が来た。山形から両親と奥さんが面会に来た日、あいにく警戒警報が出て居て面会人は外で待たされていた。なかなか解除に成らない。帰る時間は迫るし何とかしてくれ、と言つて来た。衛兵の経歴伊達ぢや無い、新兵を衛兵に仕立て、俄か立哨番兵塔の裏に両親と奥さんを隠し、声だけの面会、士官が通る度「新兵立哨教育中」と言つて話しをさせて居た。士官が変な顔をして通るのに気づき、ふと見ると新兵口にポタモチをモグモグして、そばで奥さん手にポタモチ持つて早く早くと言つて居る。立哨中ポタモチ食べた兵隊、日本海軍でただ一人と思う。新兵が卒業する頃また転勤、今度は千葉県南端の（洲の崎海軍航空隊）又内地勤務だ。当時国内の爆撃はまだ始まつて居なかつた。

我を慎しみ、心を新たに  
「禁我新念」



第四班  
内田 義雄

今年の年賀状は、まず朱書きで「禁我新念」とした。「我を慎み、心を新たに残日を頑張りたく存じます。本年もよろしくお願い申します」と添書きして、年頭の誓いとした。

定年退職して社会、職場から遠ざかるとともに、とかく行動範囲も、視野も狭くなり、ものごと万事自己中心に考えがちで、ともすると我を張るようになる。そして我の強い年寄りほど見にくいものはない。自分の思い通りでないのがすまない。常に人の上に立つて指図をしたがる。グループの長でないに承知しない。とかくこの世の中クセのある、アクの強い老人のなんと多いことよ。肩書きにしがみついで、後進に道を譲ろうとしないようではダメで、われわれ老年人は常に周囲を見つめ、残日を日ごと慎み、敬遠されるのではなく、敬愛されるお年寄りでありたいものである。

健康で働ける嬉しさ



朝はいつも新しい

第四班 徳永美恵子

事務局からのメールを、毎月十七日前後に配達するようにになり、朝六時のテレビニュースが始まる時家を出る。道順は決まっている。

近かくの団地からスタート、夜明けが早い時だけに建物の周囲は、早くも朝の生活が覗く。牛乳・新聞の配達には自転車・バイク・男の人・女の人思わずれちがう時に「お早ようございます。ご苦勞様です」声のトーンが高くなるのがふしぎ。会釈する人、片手を上げての挨拶、中には「おおきに」と大きな声、団地を出る時空を仰いだ。青葉が一杯の清々しい立樹、そして美しい草花、小鳥の囀り。住宅の近くではエプロン姿の年配の方が「お早ようさんです」声をかけてくださった。私は「有難うございます」変な返事。少し歩ると突然後から可愛い声が出た「お早ようございます」見ると低学年らしい小さな男の子だった。帽子に手をかけ通り過ぎようとした。私は慌てて、「エッ！私に？」

何と言う間の抜けた返事、「あらお早よう！早朝練習ですか」やと野球のユニホームを肩に掛けているバッグに気付いた。私は、「ご苦勞様ね頑張つて下さい」と励ました。「ハイ頑張ります」素敵な小さいスポーツマンなのだ。私は思わず話しかけてみた。「あのね、小母さんね今朝はとても嬉しいですよ、ボクに挨拶してもらったから何か良い事が有るような気がします。お家に帰ったらお母さんが皆さんに道で会った小母さんが僕の挨拶の事で、とても喜んでいたよ。とお話してみても下さいね。」と話したらベビースポーツマンは軽く帽子に又手をかけて今度は「小母さん、さようなら」と言い残して駆けだした。

私は、駅に近いマンションへと急いだ。サラリーマン、学生らしい人、皆足が早い。

マンションの階段を昇ると、今どきには、珍しく打水がしてあり、思わず足が止った。昔なら各々の家の人が家の周囲の早朝の清掃、打水はあたり前の事で、夏休みには子供の仕事に決っていた。最後の家には犬がいる。よく吠える大きな体、つないであるのに怖がり。私は、「大丈夫ですよ悪るい人では有りませんよ」声を掛けてすぐポストに入れて小走りに立ち去る。

時計を見ると七時過ぎ。

帰り道は随分気が楽になる。お天気で良かった。今日も無事に終り幸せと背すじを延して深く息を吸い乍ら歩いていると、近かくのマンションの管理人さん、女性の会員さん「早くから何時もお世話になります」と、ねぎらつて下さる言葉に、私も感謝の心一杯、「有難うございます、お変わり有りませんか、お天気続きで助かりますね、失礼致します」

私の足は早くも家路へ、一寸きどつて我が家のモーニングお腹一杯食べよう。軽くなった手提げ袋の中は、一日だけの早起きで、健康で働ける事は嬉しい。そして朝は何時もあり新しい。袋の中は朝の喜びで一杯になる。



## ワープロで充分

役立てて  
第十五班 坂 重夫

パソコンばかりだが、三年前、定年退職してからは、もっぱらワープロを駆使しての雑文書きが日課になっている。幸い雑文のアルバイトの仕事が入って便利だし、ボケ防止にも役立つというので重宝がっているが、それでも持って

いるワープロをまだ完全には使いこなしていない。にもかかわらずパソコンどころではないはず。娘から「お父さん、このワープロ、もっと機能を持つているのには」と冷やかされる。

ワープロの便利さは充分わかつてはいるのだが、漢字変換など便利過ぎて、最近では漢和事典や国語事典を使う機会がなくなつてしまつた。日本語に対するこだわりが薄くなつたのは決していい傾向とは言えないと感じるようになった。

あの字はどうだったかな？熟語や固有有名詞でにんべんだったか、しめすへんだったか、迷つた時に辞書を引いて確認する面倒が、実は漢字に対する勉強だったということが、ワープロに頼るようになって初めて分かつたような気がする。

手指の運動になつて、ワープロがボケ防止に役立つなら、辞書を引くのは、それにも増して頭脳神経を刺激する一石二鳥の効果があると思う。知人に便りを出す場合、ワープロ文字にするか、ペン字にするか、毛筆で書くか、相手と内容によつて使い分けするくらいの配慮も必要だろう。

そう思うと、ウインドウズとかマッキントッシュとか、パソコンは、今の私には不要品でしかない。



第三班 内藤 倫吉

敗戦！  
死ななくてすんだ……  
「思い出の一コマ」

八月十五日を五十回経験することになった。僕にとつて敗戦、昭和二十年のこの日は顧みて今生きていることの悲愴感を思い出させるものがある。

それは、一種軍装に帯剣着用との指示にて隊列を組み講堂に集合、陸軍経理学校でのことである。正午より重大放送とのこと、ラジオの音（声ではない）は聞えるが、何を言っているのか雑音がまじり聞き取れない。前の方では泣いている。戦争に負けてしまったと誰かが言ふ。今のは天皇陛下の玉音放送だったのだと又言ふのである。講堂を出て区隊舎に帰る途中、何の感慨も起らなかった。ムットする外の熱気が鼻の中を突き抜ける。

黄色の背の高い草花が強烈に目に入り、今迄気にもとめなかつたこの花が無量感に陥し入れた。「ああこれで死ななくて済んだ」と……次第に頭の中へ言い聞かせる様に重苦しいが、すき通つた空気がなつて入つて来た。誰にも言えないが、実感である。こんな言葉をこ



んな時に口に出せるわけがない。が、ほんとはそう思った。「死ななくて済んだ」：当時父は台湾に単身赴任していた。兄は北満、佳木斯でソ連と戦闘、或は戦死しているかも、母と祖母が郷里に残り家族五人は四ヶ処にバラバラに散っている。どうしても生きねばとの思いは強かった。

入校前に原隊に帰ると駿河湾に防衛の為、沿岸山地に陣地構築作業に出ていて病人以外はいない。もうこんな状況では日本は勝てないと、この時思った。見習士官となつて何処かの隊に配属になれば今年中には必ず死ぬであろうと覚悟はしていた。それが今日を境に生き延びる事が出来たのである。

あれから五十年強烈に照り返す道路の熱気と路の両側に太陽の直射をうけて咲く黄色の雑草の花が忘れられない。

(復員帰郷してみれば父は終戦一ヶ月前七月十五日台中市中に於て病死したと聞かされた)



### 部長刑事の安堵 或る犯罪者の更生

第十七班 樋上 俊次

私は戦中戦後の動乱期から経済

成長を遂げるまでの三十年余りの間、何十何百人と言う犯罪者と対決、大多数の者を更生させて来た。と自負し、いささか己惚れの強い元部長刑事であるが、中でも私の胸を強く打った二人組の窃盗犯人が、命懸けで余罪を自白し更生した男の話をするにしよう。私は余罪が数十件はあると見込みをつけ逮捕した男二人を取り調べたのだったが、なかなか自白せず手代え品を替えて調べを進めたところ勾留期限の切れる間近になって近畿一円に亘つての窃盗事件数十件を自白するに及んだのだったが、なぜか京都市内の犯行は一件も自供していないのであった。私は勾留期限の延長を裁判所に願ひ出て、調べを続行し、来る日も、来る日も人の道を説き、改悛することを迫つたところ遂に驚くべき事件を自白するに至つたのだった。容疑者の一人が事件内容を話す前に「刑事さんこの話をしたら私は死刑になるかも知れませんが」と言いながら自白した事件と言うのは、京都市内の住宅街にある一軒の家に盗みに侵入した時、昼寝をしておつたお婆さんが二人の姿を見て大声で騒ぎ出したので、慌てた二人はお婆さんが寝ていた布団で老婆をぐるぐる巻きにして一人が馬乗りになつて押え付けたのだった。暫

くすると、お婆さんが動かなくなつたので心配して布団をめくつて見ると、お婆さんはぐったりとなり動かなくなつていたので吃驚して何も盗まず這々の態で逃げ帰つた。と言うのだった。私は直ぐに京都府警に問い合はせると共に犯人の一人を連れて事件の確認に現場に行つたのである。ところがその様な事実はあつたが、それは被害者が気絶を装い動かなかったから何も盗まず逃げだし、お婆さんも怪我もなかったので警察にも届け出なかつたし、今更犯人が捕まつたからと言つて届出る積りはない、とのことであり処罰の対象にはならなかつた。私はその結果が判つた時は大きな魚を逃した様な残念な気もしたのであるが、一方ではほつとした安堵の気持ち胸一杯に広がつたのだった。自白した本人も被害者の届出をする気のないことを知ると、俯いたまま涙をぼろぼろと床に落した「ありがとうございました」と言つたまままでした。いや何も言えなかつたのだからと思う。そして京都方面の事件も全面的に自白し、最後に「刑事さん今度の事でこりごりしました。二度と悪いことしません。刑務所から帰つたら真面目に働きます。刑事さんに誓います」と言つてとぎれとぎれに私に誓つてく

れたのであつた。その男も刑務所を出所後、真面目に働いて居るところを人伝に聞き私も安心すると共に嬉しさが、こみ上げてきたのである。やはり人は皆善人であり、犯罪者といえども善の心は持つて居り、その心呼び起こすにかかかつておると思つたのである。今次々と検挙されておるサリン事件の容疑者、凶悪非道な人達もやはり優しい心を持つてこの世に生れて来たものと思うし又、私はそれを信じたいのである。



### 歯医者 かけ巡り 老いのドラマ

第十班 朝倉 幸子

この夏は私にとって、受難の日々であつた。外からの難でなく、私の内面から起きた難で、からだの故障である。病気そのものであれば、治癒する希望もあるが、老いの故障は医師と相談しながら、人生終焉の時まで、困つた事態にならない様配慮しながら暮すより方法はない。今年は七十才の節目の年との感を深くし、「ああ」という悲哀感もかみしめている。

動脈硬化で心臓に血がいきかねるとの診断、ある日血圧測定器の二百三十の数字に仰天、「先生何とか

して「叫んだけれども医師は寿命までも延ばしてくれない。でも……」

「縫がらねば

この身滅びるやぶからし」

である。すつかり「おすがり女」

に変身して合性も悪くない医師に

「先生」を連発している昨今である。歯の方は虫歯は一本もないが

歯ぐきがやせてがたがたして来た。抜いて入歯にという診断である。

入歯になれば食物の味覚が判らなくなる

となると聞くので、人間の三大欲

といえられる性欲、食欲、知識

と去ったが、食の楽しみは最後まで

で持ちたいと歯科医を求めて芦屋

辺りまでかけ巡ったが、どこも見

立ては同じで、最後の歯科医が、

歯はそんなにかんたんに抜くもの

ではないと私の執念と合致したの

で現在治療中である。生来痛みに

こらえ性のない私に配慮してか、

日が暮れる様な、子供をあやすよ

うな治療の仕方であるが、はがゆ



## パンと葡萄酒と恋 (その一)

第十三班 岡本宗五男

酒と女と歌を

愛さないものは一生

アホで過ごすことになる

——ドイツの諺より——



1月の末のことでしたが、阪神

大震災のニュースをテレビで知っ

たからと言ってドイツから、国際

電話がかかって来ました。学生の

ころ、パリで知り合ったイングリ

ッドというドイツ女性からでした。

当時18才の彼女も、今では結婚

して大学の教授の奥さんですが、

一女の母でもあるわけで、もうい

い年です。

かれこれ30年以上も前の「花の都」

ひいやりと涼しい8月でした。

「フランス学生連合国際文化祭」

に日本から参加していたのは、私

ともう一人、立教大学の男子学生

でした。人数の少ない私達はドイ

ツ代表の学生たちと同じバスで世

界各国の出し物である「オーケス

トラ」を聞きに行きました。ある

曲目が終わった頃、うしろの席から

チヨコレートが回ってきました。

演奏会が終わって、チヨコレート

さも感じながら熱心に通っている。合性がよいのである。

人間は騎馬民族的強気で攻撃的

な人と、農耕民族のおだやかで他

存的な人と二つに分類されるよう

に思う。歯科医も内科的傾向性の

人物と外科的に発想する人とある

ことを今回の事で感得し、面白い

と思った。私は騎馬民族的な性分

であろうが对人的にはおだやかな、

ホツと安らぐ様な人を好む。医師

の重大な資質としてコミニケーシ

ったのがイングリッドだったので

す。彼女もドイツの代表の一人と

して参加していたのです。

私達、各国の参加学生は同じ学

生宿舍のアントニーに宿泊してい

ました。帰りは、イングリッドと

友達ヘルガと一緒にバスの最後

尾の座席に並んで座ることになり

ました。その時彼女が私にこう聞

くのです。「失礼ですけど、東洋の

日本人の貴方にシンホニーを解っ

てもらえたのでしょうか」と「誰

が何時、どういう背景で作曲した

のかは知りませんが、あの曲を聴い

て、ある男が栄光の頂点から失意の

どん底に落ちても艱難辛苦の末、

再び元の栄誉を取り戻した英雄の

一生が目に見えてきた」と言う

と、「そうよ、それこそ、本当の音

楽の鑑賞方法と言えるのではない

かしら」と意気投合したのです。

そして、何日かたって、「日本の

オン能力があげられるが、弁護士

の三つの能力の一つとしても依頼

者とのコミニケーション能力が云々

される。

さて私はどうなるのかとふり返

り理性では多様性、異質な価値観

を認めながらも、自分の旗を振り

たがる性分ではと思う。だが細や

かな感性を磨き、納得の対話を絶

えず心がけている。色々勉強も出

来、苦楽共にあつた歯医者かけ巡

りの暑い一夏であった。

サマードレス・きもの・ユカタ・

を着てみませんか」ということにな

って、私たちは日本からのみや

げの一つとして、帯・下駄・うち

わ・など浴衣一式を持っていつて

いましたので、アントニーの自分

たちの室に来てもらいました。各

自一室でしたがシャワーは二室に

一つというものでした。浴衣は素

肌に着るのが作法です。と。——そ

うですよネ。今でも。——「袖脇は、

なぜ開いているのか」と言う質問

もうけました。都合のいいよう

に解答をしました。なぜ開いている

のか未だに知りません。お解り

の方はお知らせ下さい。

そして、夕食の時刻になって食

堂に行ったのですが、イングリッ

ドはドーナツのように巻いていた

髪をほだいて、長く日本の女性の

ように、のぼしてユカタを着て歩

た彼女の友達でさえそれがイングリッドだとは思わなかったと言います。

愉しくすごした文化祭も終わりになり、彼女と別れて、ヒッチ・ハイクをしながらオランダのヘーグ・ライデンの欧州学生本部を訪ねて後、ドイツ ザールの彼女の家を訪ねました。なにも知らない彼女のドイツの友人達は、私がイングリッドにバラの花束を持っていくのだと言うと、やめておいた方がいい。彼女は受け取らないだろう。と言うのです。まあ、いいからと彼女の生家を訪ねたのでした。彼女の父はマイスターの称号をもつ彫刻家でした。三日泊めていただいた後、再会を誓って、スイスへ向いました。

翌年、4月に彼女は同級生達とスイスへ観光バス旅行をするからと言って、私の滞在していたルツェルンで再会する手筈をつけてくれました。そして、一週間皆と一緒にスイス各地の観光旅行をしました。

ルツェルンのバス・ターミナルでは皆が見ているので、キスもせず、日本人らしく別れました。後から手紙で、どうしてSoSoはキスもせず別れたのか。と彼女の友達から聞かれたと書いてきました。今の日本の若い人たちはいかがでしょうか。

私が帰国することに決って翌年

の8月には、イタリアの夏のリゾート地・セゼナーチコに海水浴に行くので、そこで再会しようと言っていました。セゼナーチコは汽車でスイスからシンプロ・トンネルを通って行く小さなリゾート地で、駅前にはタクシー代わりになされた馬車が待っているといったところでした。彼女は持病の心臓病のため、ともに泳ぐことは出来ないようでしたが、日光浴を楽しんでいました。

やがて、別れる時が来て、私はマルセーユからフランスの客船・MMのベトナム号で帰国の途にいたのです。海のうえでも、帰って来ても、イングリッドのことばかり考えて日々を過してました。

そして、手紙のやりとりをしている時、ある日、ドイツ語ばかりで書かれた手紙がきました。ようやく、読み下した内容は、イングリッドが心臓病の手術のため入院しており、自分では手紙が書けないので母親の私が書いております。と言う内容でした。何度かこちらから手紙をだしましたが、返事は来ませんでした。ようやく、私も失意のうちにあきらめ、正常な生活を取り戻しましたが、その後、仕事でヨーロッパに出張でかけることも何度かあったので連絡をとりましたが、取れませんでした。そして、20年がたつてしまいました。イラン・テヘランからの出張の

帰りに一泊どまりで立ち寄るドイツ・デュッセルドルフの日航ホテルの隣にある「鮭や」で止まり木に腰掛けて、久しぶりの本格的鮭に、舌鼓をうっている、隣に坐っていたドイツ人があまりに、おいしそうにニギリを注文しているのを見て、声をかけました。日本には一、二度仕事で行ったことがある事、広告代理店を経営していることなど、通り一遍のはなしの後、イングリッドの話になり、彼が一度捜してみましようと言ってくれました。私はずうっと気にかかっていたものですから、お願いする事にしました。

その後、半年ほどたつて、彼は出張で日本に来ることになり、彼がいろいろ調べた経過報告をしてくれましたが、そう云う名前の女性はいません。と云うことだった、と云うのです。

「そんなことはありえない」現に一緒に撮った写真などをわたしてあるわけですから。もう一度、調べて欲しい、とお願ひして別れました。「私の青春の夢は幻だったのか」とさえ思ったものでした。

それから、さらに半年たった1985年の夏にその彼から手紙が届き、彼女がまだ生きていること、イングリッドのいどころが分かったこと。またわざわざ彼女に会いに行つて来た事、当時、私が彼女の手慰みで和紙に筆で描いてやっ

た「荒城の月」を大事そうに見せてくれた事などが書きしるされていきました。なぜ見つからなかったかは、私の単純なミスで、住所の町名を一つ抜かしていたのです。そのために、20年もなくしたような気がしました。でも、私の思いの中に、もしかしたら、彼女は心臓の病気で死んでしまったのではないかと思っていたふしがあるのは否めません。ですから、住所をきつちり、確認してなかったのでしょうか。住所は諳んじていたつもりだったのでした。

そしてある日、イングリッドから「もしもし」と日本語で電話が架かって来ました。電話の向こうで、うる覚えの「荒城の月」を口ずさんでいるのです。そして、阪神大震災のニュースを聞いて、いてもたってもいられず連絡をしてきてくれたのですが、ようやく私どもの家の屋根瓦もすっかりきれいに葺き替えられました、近隣の観光地にもでかけられるようになりましたので、安心して下さい、と云うと、日本に行つてもいいとの許可をご主人から得たので、近々来日したいと云うことでした。

国際交流の一助にもなるうかと思ひ、出来るかぎりのことをしてやりたいと思つています。奥さん（私の）の了承が得られることのみ祈っています。

楽しかった 心の旅路  
 平等院と黄檗山萬福寺

十月十一日㊦ 定刻午前八時、バスツアーの一行一〇名が三台のバスに分乗して市役所を出発し、澄み切った青空のもと、中国・名神を経て停車もなく予定より早く宇治に着きました。

今回は、趣きを変え、心の旅路として綴ってみました。行かれた方はもう一度思い出して頂き、参加されなかった方は、『心の旅』として慶んで頂ければ幸いです。

◎ 平等院

鳳凰堂は、拾円硬貨の図柄になつており、世界文化遺産の京都の社寺にも指定されている屈指の名刹です。

西暦一〇五二年藤原氏の全盛期、頼通公により創建、鳳凰堂は翌年建立された阿弥陀堂で、創建当時唯一の建物です。左右の翼廊と尾廊をそなえた中央の大棟の両端に青銅の鳳凰がおかれているので、この本堂阿弥陀堂は鳳凰堂(国

鳳凰堂前で全員記念撮影



宝」と呼ばれている。本尊の阿弥陀如来像は、藤原時代を代表する仏師、定朝の晩年の傑作であり、二重の天蓋の繊細な木彫透彫は、現代の技術をもってしても驚愕に価する。壁面の雲中供養菩薩像も国宝。鳳凰堂が前の阿字池に映ゆる姿

庭園は史蹟名勝庭園に指定 (平安時代庭園の遺構)



特にライトアップされた堂が池面に写る風景は、圧巻である。堂前の石灯籠は平等院形として有名。他に往時のままに残っているのは、鐘楼と観音堂で、庭園は史蹟名勝庭園に指定されている。人も少なく、青い空と寺院の庭に佇むと、喧騒の今の世を忘れ、お互いに心を開き語り合い、和やかなふれあいのひとときでした。宇治川の清流に架かる宇治橋を渡り、昔の面影を残す宇治、三室戸を抜けて萬福寺に着きました。

### ● 黄檗山萬福寺

臨濟、曹洞と共に日本三禅宗の一つ、黄檗宗の大本山。開山は隠元と普茶料理で有名な隠元禪師。長崎の崇福寺と共に明朝様式の法堂伽藍を残している。

五月八日には、全国煎茶道大会が全山茶席に埋められて華やかに催される。

一般寺院の山門に相当する三門は、三つの門から成り特異な様式。ここで寺曆や建造物について説明を受ける。三門の『萬福寺』の額は隠元禪師の書。開山堂通玄門の幕には、徳川家綱公の尊崇を受け



黄檗山萬福寺「三門」(重文、萬福寺の額は隠元筆)

た印として、蔡の紋が染めぬかれている。

### ◆ 普茶料理

隠元禪師が中国から伝えた精進料理。普茶とは、普く衆に供するの意。席に上下も隔たりなく一卓に四人が座して和気霽々のうちに料理を残さず食するのが作法。

四人単位の予約が必要のため、仲々機会がなかった。四人一卓で、お皿からとって食し、語り合う、『四という数』の妙味に触れ、ビールもはずみ、楽しいひとときでした。

### ● 老僧のお説教

本堂への廊下にてユーモアを交へてのお話し、

『地獄や極楽と言うけれど、天国へ行って、見て還つて来たもんは、一人も居らん。わからんのぢや。じゃけん、要するに自分の心の問題じゃ、良い心と悪い心がある。良い心をのばし、悪い心は理性で押えて、まん中を歩くのがよい。金や地位が出来ると欲が出て端を歩いて落ちよる。毎日のニュースを見てれば悪いことしてる人間が一杯や。何事も腹八分目にして、まん中を歩く人が立派なんや』と

平等院・鳳凰堂の阿弥陀如来を



三門で寺曆建物の説明を受ける

拝み、鳳凰堂と阿字池に象徴される極楽浄土に遊び、萬福寺の老僧の話しに心洗われ、普茶料理に団欒した今回の旅は、いつまでも心に残る旅だった。

阪神大震災に、オウム、バブルの崩壊そして戦後五十年を迎えた私達に多くのことを教えてくれた心の旅路でした。

そして食事を共にした人、バスで隣り合わせになった人々が、また来年お逢いしましょうや...と別れの挨拶する光景を見てみると、喜びと共に一寸寂しい気もした。もつとこんな機会が多ければいいのになァーと思いつつ、家路に向った。

(一緒にさしていただいた編集委員の野口が、まとめました)

### 紅葉の風景

五班 藤本 哲夫

溪流に沿うて、更に溪流を覆ふかの如き紅葉は、とりわけ色鮮やかで美しいものである。

谿渡る風に、樹上高く舞上る紅い木の葉は梢を渡り、ちりぢりに吹かれ去つて行く。陽にきらめき、裏に表にひるがえりながらカサカサと音を立てて、紺青の空に消えて行く。

人生は、年を重ねて老いると、沈み勝ちになる。樹々は、緑の盛りを過ぎ、終の時を前にして、華麗な舞を見せて呉れる。

萬葉の昔、時の帝が、春秋の優劣を論じさせた時、額田王が、春山万花の艶よりも、千々の樹木が紅葉する。秋山千葉の彩を好むと詠んだ、長歌を思ひ出さずには居られない今日、此頃である。

晴天や二山つなぐ紅葉谿

紅葉して紅葉散り敷く紅葉谿

且散りて径くれなりの紅葉狩

紅葉を彩り遊ぶ朝日かな

透明な日差し斜めに紅葉山

# 同好会だより

## ハイキング同好会・書道同好会

### 二上山へ挑戦

(十一月十一日)

ハイキング同好会

山路 政市



十一月の月例会は二上山へハイキングする事になり、八時三〇分梅田で集合し、天王寺まで行き近鉄南大阪線に乗り込む。車内では楽しそうに雑談に夢中で、時間の経過も早くいつの間にか二上山神社口に着く。当日は良く晴れて好天に恵まれ、参加者二十八名全員の挑戦への意気込みが感じられた。

しばらく行くと田園風景が広がり、目の前に目的の二上山が、なだらかなシルエットを描いている。今回のコースを下見した実感として、加守神社から雄岳までの草深い道に丸太の階段が長く、急な登りが続いている。



元気に全員が二上山雌岳頂上に集合

約一時間の道程であるが、階段の高さと足の歩巾との差があり、疲れが激しく、このコースはどうかと思ひ、もう一つのコースを選択する事にする。それは山口神社から迂回して祐泉寺を通って馬の背に出るコースである。

馬の背とは雄岳と雌岳の中間地点を言う。祐泉寺から頂上までの

九百メートルが急な登りが続き疲労がピークとなる。灌木の林を抜ける頃、今迄の、賑やか話声が頂上が近づくころになると話声もとぎれがち、振り返ると女性会員が棒切れで初参加の井上さんに引張ってもらっている。苦しい時はお互いに助け合うシルバー人材センター会員のグループ意識の現れであり、心の温まる思いがする。

「オーイ着いたぞ」先頭を登っていた小原さんの声がして、後から登っている者はその一声で急に元気になり、足取りも軽くなり、間もなく頂上に立つ事が出来た。

全員がおびただしい汗をかき、山田さんと小原さんがシャツを着替えて肉体系を披露して女性から笑いがあつた。

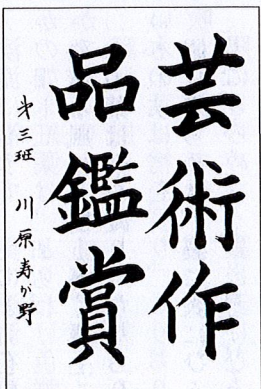
雌岳の頂上は展望台があり美しく手入れがゆき届いている。一望すると南の方に一段と高く聳える大和葛城山を始め周囲の景色は素晴らしく、今迄の苦労が一瞬にして忘れられる。三三、五五、昼食を囲んでの談笑はいかにも楽しいものである。帰りは急坂の谷あいの絶景を眺めながら岩屋峠から当麻寺に向う。当麻寺は別名、万法院

### 書道同好会

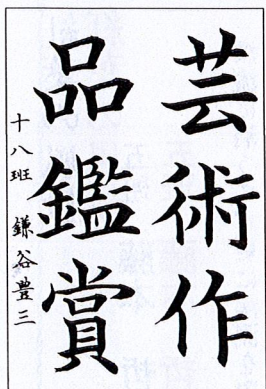
禅林寺といい、真言宗と浄土宗に属し、中将姫の哀話で名高い、曼茶羅堂を中心に白鳳時代の東塔、西塔、鎌倉時代の金堂、講堂(いづれも国宝)がある。

今回のハイキングで流した汗は明日の健康につながる事でしょう。

平成五年八月に発足してから、会員の皆さんは練習の中に喜びを見出して楽しくコツコツと：それぞれ自分の成果に満足しておられるようです



第3班 川原寿が野



第18班 鎌谷 豊三

想いのたけをふみに託して…

つれづれに

四班 徳永 美恵子

老夫婦席ゆずり合うバスの中  
隣りの人はやさしく立ちて

S.Lの吹き出る煙目にしみて  
今は昔の異国なつかし

自転車の荷台に覗くコスモスが  
右に左にゆれてあいらし

秋の陽に室戸岬の波頭  
天を突くごと七色に見ゆ

幼児が此れをあげると手のひらに  
甘栗ひとつ手の温みかな

立冬や焼いも売り声に  
急ぎの足が一寸振り返り



川柳

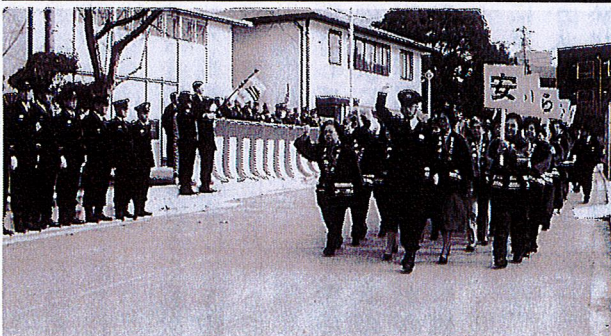
六班 泉 満 広

迷い道母の匂いを想い出す  
辛い時共に白髪の夫婦花  
焼跡に懸った虹は母の顔  
大国になっても蜂は脂汗  
日本国土地亡国の音がする

政界は百面相の蛸踊り  
正直なたけしの本がよく売れる  
目の出ない男のグチを聞いてやる  
平成七年ああ泡沫の物語  
果てるまでロマンを抱いて歩きたい

# 1月5日消防出初式

新春恒例の豊中市  
消防出初式が、本年も  
大門公園(豊中市北桜  
塚1丁目3番)におい  
て1月5日午前10時  
から挙行されます。



参加人員は消防本部、消防団  
員、女性消防クラブを合せて  
857名、参加車両は50m梯  
子付消防自動車以下27台が参  
加予定です。参加者は、例年  
寒風の吹き荒ぶ中、旺盛な士  
気と機敏な動作で各種訓練に  
真剣に取り組む、豊中市民の安  
全を守る決意を新たにされて  
います。



平成7年度出初式

健康よもやま話

保健センター  
保健婦 岡本里美



ねたきり・痴呆の予防は

高血圧のコントロールから

誰もがねたきりや痴呆になりました  
くないと考えるものです。しかし、  
ねたきりの原因の5割は脳卒中で  
あり、痴呆の原因の3割も、脳卒  
中なのです。

脳卒中は、脳出血と脳梗塞(脳の  
血管が詰まる)に大別されます。  
高齢になると、この脳梗塞が多く  
なります。

その発作はと言うと:「朝起き  
て、外へ出ようと思ったら、急に  
右半身から力が抜けて、その場に  
座りこんでしまいました。その後  
の記憶はなく、気が付いたらベッ  
ドの上でした。」保健センターの機  
能訓練教室に通所されている七十  
歳の男性の話です。彼は今、自由  
になる左手左足を力をこめてベッ  
ドから車椅子へ乗り移る訓練の最  
中です。

脳卒中がおこる脳の場所によつ  
ては、むづかしい話が理解できな  
くならず、物忘れがひどくなつ

たりと日常生活に支障をきたして  
しまいます。

脳卒中は一九八〇年までは死亡  
原因のトップでした。現在はがん・  
心臓病に次いで第3位ですが、そ  
の発症件数は減少しておらず、一  
命をとりとめたものの後遺症に悩  
む患者さんは増加しています。

脳卒中がおこる最大の危険因子  
は何だと思えますか?そう、高血  
圧です。ところがこの血圧・自覚  
症状が少ないためになかなか気づ  
かれず『サイレントキラー』(しの  
びよる殺人鬼)とも呼ばれていま  
す。

電話での健康相談や家庭訪問に  
行ってよく耳にするのはこんな話  
です。「先生に薬をのむように言わ  
れたけど何ともないしね。いった  
ん薬をのみだすと一生のまないと  
いけないんですよ」薬の副作用  
を怖がって薬をのまない人、主治  
医に黙ってやめてしまう人、高い

時だけのむ人、これらは皆危険な  
事です。

保健センターの『高血圧予防教  
室』に講師で来てくださっている  
医師も「薬だけくたさって帰っ  
てしまう人が一番困るんですよ。  
その人に合う薬を見つげるために  
毎回血圧を測って、日々の調子を  
聞いている訳ですから。特に高齢  
者の人は薬の分解作用も低下しや  
すく、また極端に下げすぎるのも  
よくありませんからね」と話され  
ています。

高血圧の薬は本当に数多くあり  
ます。よく主治医に話をして自分  
に合う薬を調整して頂きたいもの  
です。

先程の先生からもう一つ大事な  
事をお聞きしています。脳卒中の  
発作時の症状についてです。次の  
ような症状が現れた時は、それが  
一時的であつても必ず主治医へ相  
談して下さい。

- ①急に半身(片側の手足だけ)  
に力が入らなくなる。
  - ②突然半身の体がしびれる。
  - ③言葉が突然出て来なくなる。
  - ④声が聞こえるが話の内容が急  
に理解できなくなる。
- 寒さの厳しい季節は血圧も上り  
やすいものです。急な温度差が生  
じない様血圧の管理に充分気を配  
って下さい。

あとがき

戦後50年、節目の年と昨年  
は一月早々に阪神淡路大震災  
に始まり、酷しい内外の情勢  
に滅多打ちにされ、アツという  
間に過ぎ去った、一年でした。  
会員の皆様には、新年を穏  
やかにお健やかに、お迎えに  
なつたことと衷心より、お慶  
び申し上げます。

この予期せぬ大災害にも拘  
らず、会員の皆様の努力によ  
り、前年度を上回る事業実績  
が期待出来る現状となり、お  
互に喜ばしく存じます。

また、毎号に掲載の『会員  
のひろば』は特に内容豊富な  
思い出話も多く八名の方から  
の、ご投稿を賑やかに掲載す  
ることが出来ました。どうか  
ユックリと楽しくお読みくだ  
さい。

健康よもやま話も会員の皆  
様には必須の健康読本です。  
高令対策に万全を...  
◎表紙写真はいつもながら、藤  
田理事「頌春」は岩村会員  
にご協力をいただきました。

(編集委員一同)